

# エンジニアリングセラミックスの科学と技術

～ 安全・安心な社会の実現に貢献する材料開発

オーガナイザー： 東京工業大学 赤津 隆  
産業技術総合研究所 周 游  
東京工業大学 吉田克己

東京大学 垣澤英樹  
信州大学 樽田誠一

## セッション概要

エンジニアリングセラミックス開発において、安全・安心、すなわち信頼性の向上が強く求められている。構造物の強度信頼性の向上だけではなく、エネルギーの安定供給や省エネルギー、低炭素化社会の実現には「安全・安心」なエンジニアリングセラミックスが不可欠であり、関心が高くなっている。本セッションでは、「安全・安心」をキーワードとしたエンジニアセラミックスの研究開発および評価に関する一般発表を広く募集すると同時に、著名な講師を招聘して招待講演を設け、この分野の最先端の研究開発及び構造材料分野での元素戦略について情報を発信するとともに、それらを土台として今後の研究開発の展望・方向性について議論する。

## セッションキーワード・トピックス

構造材料、酸化物・非酸化物、繊維、複合材料、多孔体、破壊、変形、耐腐食、摩擦・摩耗、バルク、コーティング、機械的・力学的特性、熱的特性、高

温特性、解析、元素戦略

## 招待・依頼講演者（予定）

香川 豊（東京大学 先端科学技術研究センター）  
田中 功（京都大学 材料工学専攻）（五十音順）

## 発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。ただし、申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。

## 協賛（予定）

日本学術振興会先進セラミック材料第 124 委員会、日本機械学会、日本金属学会、日本セラミックス協会エンジニアリングセラミックス部会、東京工業大学応用セラミックス研究所セキュアマテリアル研究センター、東京大学先端科学技術研究センター高信頼性・高温材料研究開発拠点

## 連絡先

akatsu.t.aa@m.titech.ac.jp（赤津 隆）